

## 市民の願い届け!

日本共産党市議団は12月市議会で、市民から寄せられた切実な声を取り上げ質問し、奮闘しました。

あきる野  
12月市議会

### 日本共産党市議団の一般質問



◎戸沢弘征議員は…

①自治基本条例や市民参加条例、街をきれいにする条例についての進捗状況②旧秋川高校跡地周辺土地利用計画③市の任用制度についての3点について質問しました。秋川高校跡地について、市民からどのような意見が寄せられたか質問。市は、メタセコイヤの並木保全、教育福祉施設の立地、運動場や公園整備などを求める声が寄せられていると回答。市長は30年前から産業系の構想があったと答弁。任用制度



◎たばたあずみ議員は…

①五日市中学校の特別支援学級の教室改善について②三人乗り自転車の普及と幼児用自転車ヘルメットの購入助成を求めて質問しました。たばた議員は三人乗り自転車は販売開始から間もなく、高価な一方



◎山根とみえ議員は…

①永田橋架け替え工事に伴う周辺の安全対策②ゴミの収集方法の改善③国民健康保険料の引き下げを求めて質問しました。合併後、国民健康保険料を5回も値上げしたために、保険料を払えない人が増え加

について市は、職員の個々の能力と業績、勤務成績を的確に反映したものにするためのものと答弁。戸沢議員は公務員が採用される時に誓う宣誓書を読み上げ、市民のために協力し合う職場づくりが大

利用期間は短いため、安全対策や環境対策の観点からも、市が貸し出しなどにとりくむよう求めました。市は、利用者自らが身の安全を守るべきだとして、いずれも各個人で用意すべきと子育てに冷たい回答に終始しました。

入世帯数の約1割近い1266世帯に短期保険証を発行していることがわかりました。山根議員は5億273万円ある基金の一部を取り崩して高い保険料を引き下げるよう求めました。市は今後医療費の増大など考えると引き下げはできないと答弁。更に低所得者対策として均等割り、平等割りをもつと軽減すべきとの質問に、市は、国の方では、現在の6割、4割軽減を7割まで軽減することや、リストラにより職を失った者については、前年の所得を100分の30として保険料を算定する軽減策を検討中である。市としても国の動向を見ながら的確な対応をとっていきたいと回答しました。

国会でもテレビでも国民の願いをまっすぐ届けます

日本共産党  
新春大演説会  
2月7日(日)午後2時  
あきる野ふれあいセンター

参議院議員・党常任幹部会議員・政策委員長  
小池あきら  
参院東京選挙区  
予定候補  
来る



揺れる民主党新政権!  
日本共産党はどう、政治を前に動かすのか?



たばた あずみ  
むすめと服を買おうとすると、欲しいものだらけで大変。ちびの服も小さくてかわいく、本人も欲しいるので選ぶのが大変。(わたしのことは言うに及ばず…)さて、むすこは…「服?別にいらない。」  
冬になっても半袖半ズボン。いよいよ寒くなって長袖を着ると、袖が短い!半袖ばかりなので、中身が育っていたのに気がつきませんでした!  
で、ついに新調したのが、上着。なるほど、これさえあれば中は半袖でも…って、それでいいのかむすこよ!

いわく「うーん、男の子はさ、あんまり服とかいらんだよね」なんと経済的。もう何年かしたら、そう言っていた頃がなつかしくなったりするのでしょうか。(09.11.22)  
連絡先は☎550-6674 (紀)

野良望

◆葛飾のマンションへのピラ配布事件の有罪判決。東京空襲被害訴訟の門前払い。或いは、選挙の度に定数不均衡を問題に裁判が行われているが、五倍前後の格差は合憲という。市民感覚でいえば、一票の格差が五倍前後もあれば公民権の行使が差別されているとしか思えないが、最高裁判所では、棄却となっている。◆米軍基地の騒音・震動公害に対する訴えでは、戦闘機の飛行差し止めを求めることは、日米安全保障条約・地位協定によって「不合法」と判断されている。戦闘機の墜落による命の危険を実感している市民の感覚とは大きくかけ離れている。  
◆司法、立法、行政の三権分立を言われる中で、司法が立法、行政との対抗関係の立場で憲法の条項の明確な判断をネグレクトし、内閣や国会に責任を転嫁していることは明らかだ。  
◆これらが司法の仕組み、組織そのものに由来すると指摘する声は多い。だとすれば、ひとつひとつの裁判への国民的関心をより高めることと、総選挙時に行われる最高裁判官審判に我々ももっとも注意を払うべきではないか。

# 小池あきら参議院議員 あきる野農業関係者と懇談



あきる野ファーマーズセンターで説明を受ける小池参議院議員(中央)と清水ひで子都議会議員(右)。

日本共産党、小池見参議院議員は12月7日、あきる野ファーマーズセンターを訪れ、農業委員や同センターの運営委員、センター長、農協役員、市の担当者などと、懇談しました。

**2時間にわたって見学と懇談を**

ファーマーズセンターの説明、売り場見学など、約2時間にわたって和やかに意見交換をしました。農業関係者からは、何よりも売るところがあるというのが良い。しかし、品物が良くないと売れない、若い農業者が育つよう所得補償をしてほしい。学校給食にも地場野菜が使えると良いが、そちらも足りていくとファーマーズの方が足りなくなってしまうなどの話もされました。

## 農業者の相続税は問題では…

相続税について、企業では社長は替わっても相続税はないのに…農業者にも相続税を猶予してほしい。世界の食糧危機問題にも話が弾み、食料自給率は100%を目指すべき、90%が家族経営、大企業が参入するのではなく家族経営に補助をしてほしい、などたくさんの方が寄せられました。

## 農家の声を国会へ必ず届けます

小池氏は、国会やテレビでもこうした農業者の声を届けていきたいと力強く挨拶しました。懇談には、日本共産党の清水ひで子都議、あきる野市議団も同席しました。

## 五日市日本共産党後援会が 餅つき大会



12月20日 わ〜い、ほくもついたよ〜!!



## 晴天に恵まれ45人が参加

お天気に恵まれ、朝10時に始まった餅つき大会。子供の参加も多く、続々参加者がふえて、45人にも。

たばた議員も三人のお子さん連れで参加。歓声と共に餅搦ぎが始まり、あんころ、きなこ、おろし餅、それにトン汁など、次々と出来上がり、みんな大ニコニコ。20キロのお餅を搦ぎ上げました。新しく参加された方も多く、毎年恒例の行事にしてほしいとの要望も出されていました。

## 柳

ビつまきが刑事罰とは再考  
牛食べる人が鯨を捕るなどは  
土地代を出さぬアメリカなせ威張る  
普天間は日本が決める地主だよ

蕎麦湯  
蕎麦湯  
松籟坊  
松籟坊



絵手紙/瀬川和子さん・牛沼在住

## 歴史探訪

## 地名考・余談 ④



東湯の瀨音

話は変わります。十月上旬の「アサヒタウンズ」に復刻版新編武蔵風土記稿(明治十七年・内務省地理局版)が青梅市日向和田の旧家で発見されたという記事が載っていました。で、早速行ってきました。文化七年(一八一〇)江戸幕府が総力を挙げ編集した風土記稿二六五巻は二十年を費やし完成されました。今回の明治版は八十冊に纏められています。汚れ一つなく美麗であり保存状態に感心しました。明治中期では印刷技術は発達していませんから、木版技術による製本かと考えます。あきる野市の図書館で利用している風土記稿は、全巻十六冊に纏めてある文字も小さい昭和版です。青梅線・宮の平駅から西へ歩き五分、「日向和田いわむら」という喫茶店がその家です。興味のある方は一度訪ねて行くとういと思えます。(この項終り) 草花・木崎秀治

## 俳句

(季語)「小六月」小春と同意義の季語で、初冬の暖かい日を云います。春に対して小さい春という意味ですが、古くからこのような可憐な名がつき使われてきました。

片時雨旅の一つに座りじわ (かぼる)

鳶職の飾りを売って老いにけり (照代)

鶏小屋の敷き藁新た年の暮 (淑子)

咲ききつてふるえてをりぬ冬桜 (和恵)

鳶の枯れ壁にあまたの筋描く (静子)

置物の蛙も鳴くや一茶の忌 (富)

冬の川寄り添ふ鯉の二匹かな (るり子)

呼鈴に仔犬応へる小六月 (つや)

絹糸の縫の戻らぬ手荒れかな (勝代)

年の夜に飢える人あり鐘を聞く (秀治)

三、「麻疹流行二付御伝馬難相勤段嘆願書」文久二年(六六二)、麻疹流行に際しての伝馬に関する文書十点が出ています。伝馬制度は律令制から発達してきていますので奈良期からありますが、江戸期になって東海道を中心に宿駅が定められ、より強く制度は確立されました。利用する人は大名など公用が中心でしたので、民間物資や人の輸送は高運賃であったと云われています。五日市村からは小仏や駒木野(青梅)の伝馬がありました。文書は麻疹が流行したため伝馬を休業する旨の嘆願書と思われる。十点の文書が数年に亘り出ていますので、大流行で当時の騒動を伺わせています。